

AT-2 プログラミング解説・操作方法

オーロラトーチ2



オーロラトーチ2 明るさ: 92

ファイル ▾ 接続処理 転送 実行 その他 ▾

プログラムの保存は定期的に行ってください。

- 制御
- LED 点灯
- LED フェード
- LED 連続点灯
- 白色LED
- タイマ
- 信号待ち
- サウンド

プログラムスタート

音センサ信号があるまで待つ

もし ~ なら 明るさ >= 50

YES

- 赤を フェードイン する
- 赤 3 秒点灯
- 赤を フェードアウト する
- 確認音 1

No

- 青を フェードイン する
- 青 1 秒点灯
- 青を フェードアウト する
- 確認音 2

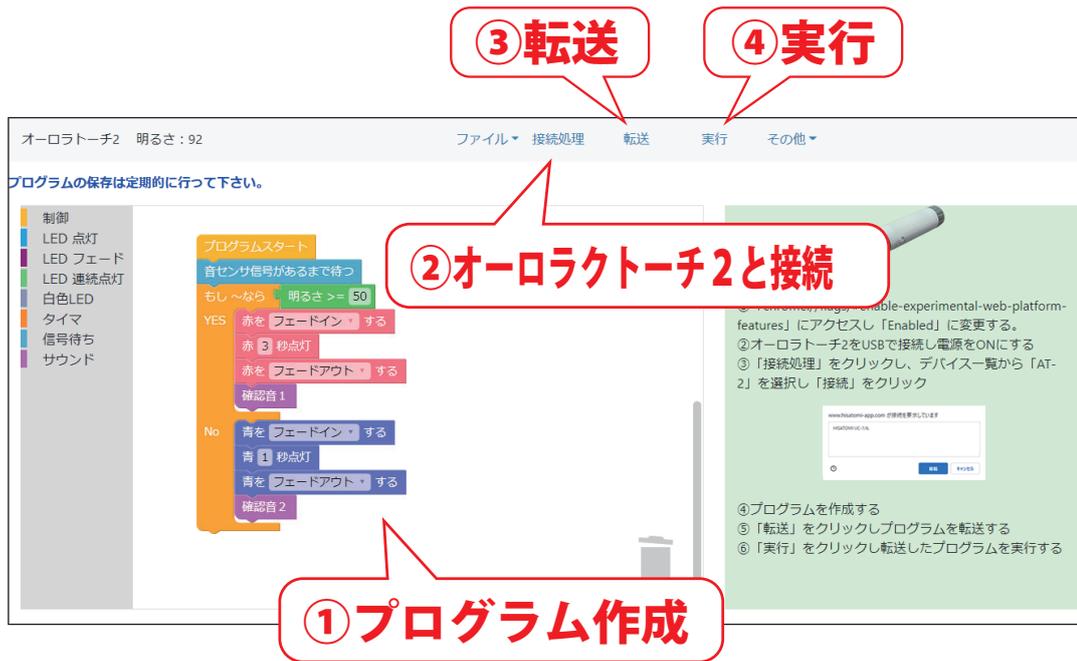
プログラミング手順

- ① 「chrome://flags/#enable-experimental-web-platform-features」にアクセスし「Enabled」に変更する。
- ② オーロラトーチ2をUSBで接続し電源をONにする
- ③ 「接続処理」をクリックし、デバイス一覧から「AT-2」を選択し「接続」をクリック



- ④ プログラムを作成する
- ⑤ 「転送」をクリックしプログラムを転送する
- ⑥ 「実行」をクリックし転送したプログラムを実行する

プログラミングの流れ



① プログラムを作成する

② オーロラトーチ2を接続する

手順1 スイッチをOFFにしUSB ケーブルでパソコンへ接続します



手順2 アプリの「接続処理」をクリックしデバイスを選択し「接続」ボタンを押す



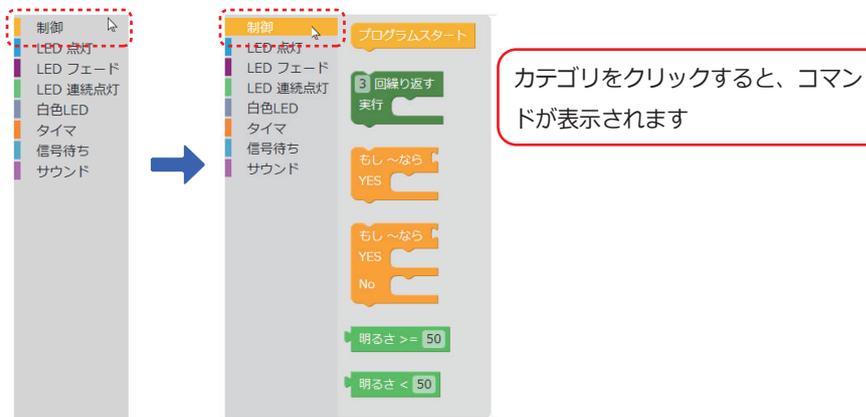
③ 接続を確認し「転送」をクリックしプログラムを転送する

④ 「実行」をクリックし転送したプログラムを実行する

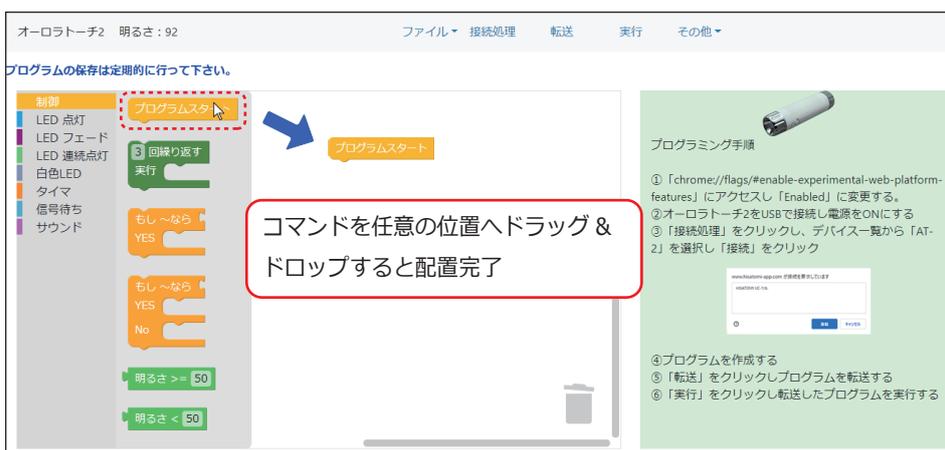
プログラムの作成

● コマンドの配置

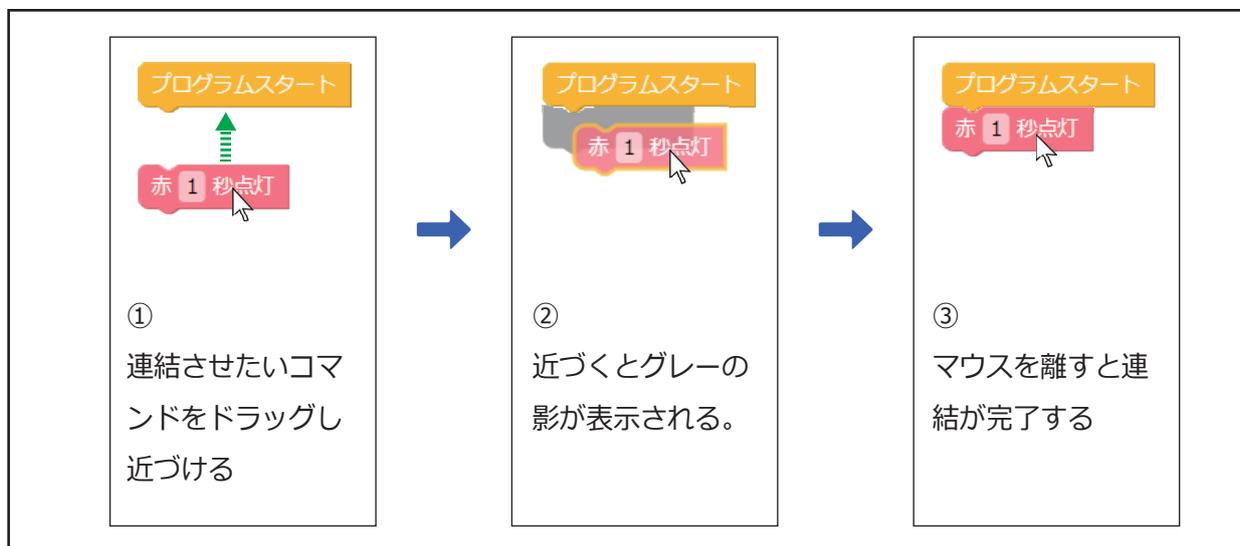
① コマンドを表示



② 配置



● コマンドの連結



オーロラタッチ2の接続

●パソコンと接続

手順1 電源をOFFにしするUSB ケーブルでパソコンへ接続します



手順3 アプリの「接続処理」をクリックし、デバイスを選択し「接続」ボタンを押す



左図のようなデバイス一覧画面が表示されない場合

①アドレスバーに「chrome://flags/#enable-experimental-web-platform-features」と入力する

②「Experimental Web Platform features」を Enabled にする

Experimental Web Platform features
Enables experimental Web Platform features that are in development. - Mac, Windows, Linux, Chrome OS, Android
#enable-experimental-web-platform-features

Enabled
Disabled
Enabled

アプリの使用中に転送ができない場合はパソコンとの接続を再度行ってから転送して下さい

●転送・実行



転送・・・「転送」ボタンを押すとオーロラタッチ2へデータが転送されます。
転送中はフルカラーLEDが緑で点灯します。

実行・・・「実行」ボタンを押すとオーロラタッチ2へ転送されたプログラムが実行されます。

その他機能について

●保存・読み込み

お使いのハードウェア本体へ保存・読み込みする場合と、外部ファイルへ保存・読み込みする方法の2通りあります。
用途等使い分けしてご使用ください。

●レポート作成

プログラムレポートを印刷することができます。

動作について

●オーロラトーチ2とパソコンを接続（スイッチがOFFもしくはプログラムの場合）

白が点灯し、プログラム転送モードになります。（パソコンからのデータ転送が可能になります）
実行した時は転送済みプログラムを **1度だけ実行** します。

●オーロラトーチ2をパソコンに接続しないでスイッチをプログラムにした場合

転送済みプログラムが **繰り返し実行** されます。

その他

●電池の使用について

パソコンと接続した USB ケーブルから電源を取るので、電池や AC アダプタを使わずに授業ができます。

授業毎に電池を外してください。

電池を入れた状態でスイッチをオンにすると LED が点灯していなくても本体が動作しているので、電池を消耗してしまいます。

自宅で使う場合、電池よりも経済的な AC アダプタ (DC-05) の使用をお勧めします。

久富雷機産業株式会社